

「かえせ☆生活時間」シンポジウム

かえせ ⌚ 生活時間

あるべき働き方、生き方を考える ～私たちの手に生活時間を取り戻すために～

職場に奪われている時間を家族・地域・社会の手に取り戻そう！

人にとって仕事の目的とは、生活を守り、充実した暮らしを送るためであり、

本来、生活が仕事の犠牲になってはならないはずですが。しかし、今の日本の労働時間は異常に長く、

子育てや介護との両立が困難となり、退職を余儀なくされる人たちが増え、さらに、家族や地域における人のつながりそのものが機能不全に陥っています。長時間労働が蔓延する現状を改善し、生活時間を取り戻していくには、

職場における労働者としての視点からだけでなく、生活の場における生活者としての視点に立ち、声を上げ、

職場環境の改善や法制度の整備に向けた行動を起こしていく必要があります。

今こそ、「かえせ☆生活時間」の動きを、職場、地域で広げて行きましょう！ *「かえせ☆生活時間」プロジェクト呼び掛け文より抜粋

第一部／基調講演

講師：浜村 彰 法政大学法学部教授

第二部／活動報告・会場発言

第三部／グループディスカッション

会場の皆様と、あるべき生活時間、働き方、生き方を考えます。

日時：3月17日(土) 午後1時30分～5時

会場：札幌エルプラザ公共施設2階 会議室1・2

札幌市北区8条3丁目札幌エルプラザ内 ※裏面の地図をご参照下さい。

資料代：500円

主催：「かえせ☆生活時間」プロジェクト

共催：認定NPO法人 ウィメンズ アクション ネットワーク (WAN基金助成事業)
札幌市男女共同参画センター
日本労働弁護団北海道ブロック

お問い合わせ ※席に限りがございますので、事前申込をお願いいたします。

事前申込 札幌市男女共同参画センター事業係

メール：jigyoun@danjyo.sl-plaza.jp TEL：011-728-1255